

SDGs 達成に向けた取組み

「Seal Demand Gateways」推進



目的・背景

【事業活動の国内・海外展開による環境負荷低減】(9) (12) (17)
ジャスティンが創業来、製造・販売しているパッキン・ガスケットは、プラントの配管の中を流れる気体や液体の漏れを防ぐという役割を担っています。流れている製品や薬品の流出防止で地球環境の保全に貢献。また、環境負荷を軽減する機械装置は国内外で販売しています。

【みんなで幸せになれるジャスティンという環境づくり】(3) (4) (5) (8) (10) (11)

ジャスティンでは女性の活躍、男性の育休取得、有給休暇の取得推進といった働きがいのある職場づくりを会社全体で行っており、ひめボス宣言スーパープレミアム認証取得やくるみん取得につながりました。さらに令和5年より働きがい改革プロジェクトという取組みがスタート。「みんなが主役 『変えたい想い』を共感する」というスローガンのもと、主体をトップから中間層に移し、新体制で取り組んでいます。

具体的な取組内容

【事業活動の国内・海外展開による環境負荷低減】

パッキン・ガスケットをはじめとしたシール材の製造・販売 (通年)

【みんなで幸せになれるジャスティンという環境づくり】

◆働きがい改革プロジェクト

- 令和4年10月：キックオフミーティング
- 令和4年12月：スローガン 決定
- 令和5年1月：1on1 ミーティングの開始
- 令和5年2月：ポスター 決定
県庁主催 合同発表会に参加
- 令和5年3月：ありがとうカード 運用開始



◆ひめボス認証

- 令和5年9月：基本認証
- 令和5年10月：スーパープレミアム認証



◆くるみん認定

- 令和6年2月：くるみん認定

成果

【事業活動の国内・海外展開による環境負荷低減】

シール材の製造・販売を通じて、環境負荷の軽減に貢献。

【みんなで幸せになれるジャスティンという環境づくり】

- 働きがい改革プロジェクトの活動により、社内のコミュニケーションが強化されました。その結果、信頼関係が増し、働きがいを今まで以上に感じながら取り組んでいます。取組みの体制もトップダウンからミドルアップダウンに移行し、会社全体で取り組めているのも成果であると感じております。
- 仕事と家庭の両立を支援すべく、男性育休や女性の活躍推進について、全社会議などで社長から従業員全員に対し、会社の方針を度々話してまいりました。県の認証制度『ひめボス』に申請した所、基本認証と上位認証であるスーパープレミアム認証に認証いただきました。働きがいのある職場が整備されるとともに、社外にも弊社の取組みをPRできました。

担当者の思い

SDGsに積極的に取り組んでいることで、採用活動において弊社への関心が高まっています。また、当社が行うSDGsの取組みを社内で共有することにより、社員のSDGsに対する関心が高まっていると感じています。また、事業を通じてSDGsに貢献しているので、自分の仕事に誇りを感じています。

〈企画室 課長 中谷〉

